

関連業者役割分担表

1 環境構築に関する役割分担

環境	設置場所	環境構築			
		ハードウェア (OS含)	ストレージ	ミドルウェア	業務パッケージ (カスタマイズ/アドオン含)
本番環境	情報管理 センター	間接業務ハードウェア納入保守業者	間接業務ストレージ納入保守業者	間接業務システム開発業者	間接業務システム開発業者
保守環境				間接業務ハードウェア納入保守業者	

2 導入期間中における役割分担

※各業者の役割範囲は納入物に限る。

項番	作業項目		作業内容 ○ 作業主体 △ 作業協力	社会保険庁	委託業者					現行業者			
	大項目	小項目			工程管理支援業者	間接業務システム開発業者	間接業務ハードウェア納入保守業者	間接業務ストレージ納入保守業者	データエントリ業者	間接業務運用保守業者	LAN構築業者	運用管理サービス業者	
1	導入作業管理	導入全体管理	導入作業の進捗管理及び全体統括の実施		○	○							
2			社会保険庁及び作業担当関連業者との調整実施		○	○							
3		装置情報管理	導入する装置管理			△	△	○	○				
4	導入作業計画	移行全体計画	導入規模（対象装置・台数）範囲の明確化		△	△	○	○					
5			導入期間の明確化		△	△	○	○					
6			導入方針／作業実施方針の明確化		△	△	○	○					
7			導入スケジュール概要の明確化		△	△	○	○					
8			導入体制の明確化		△	△	○	○					
9			導入計画	移行作業の実施計画概要の明確化		△	△	○	○				
10				ハードウェアのセットアップ及び市販ソフトのインストールに関する手順書の作成及び当該手順における手順漏れが発生した場合のトラブル事象及び復旧方法の整理（コンティンジェンシープランの作成）			△	○	○				
11			ストレージのセットアップ及び市販ソフトのインストールに関する手順書の作成及び当該手順における手順漏れが発生した場合のトラブル事象及び復旧方法の整理（コンティンジェンシープランの作成）				△	○	○				
12		実地調査手順の作成					○	○					
13	導入計画書の実施内容の検証実施				△	○	○	○					
14	計画の確認／策定	移行全体計画を確認のうえ、導入と設備工事に係るすべての計画を実行レベルで策定			△		○	○					
15		不測事態の発生に際し速やかな対応を実現するため、関連業者との十分な連携体制の構築			△	△	○	○					
16		実地調査計画確認				△		○	○				
17		導入計画、提供される移行ツールの確認				△		○	○				
18		導入手順の確認				△	○	○	○				
19	実地調査管理	実地調査管理	実地調査内容の把握、実地調査スケジュールの策定及び作業状況の監視と進捗管理の実施			○							
20	実地調査／設備工事	事前調整	社会保険庁担当職員等との実地調査日程調整			○		△	△				
21		事前説明	社会保険庁担当職員等への実地調査作業項目説明			○		△	△				
22			社会保険庁担当職員等の決定事項（機器の配置等）の記入依頼及び結果受領			○		△	△				
23	実地調査	実地調査	建設設備（分電盤及び配管等）の変更要否（サブブレーカの収容替え要否等）及び電気工事実施要否（コンセントの数量や容量の過不足確認）の調査依頼			○		○	△				
24			社会保険庁担当職員等から設置図面の貸与及び装置設置可能領域の確認				○		○	△			
25			装置レイアウトに関する社会保険庁担当職員等との調整					○		○	○		
26			LAN配線ルート及び配線可否の調査実施					○		○	△		

項番	作業項目		作業内容 ○ 作業主体 △ 作業協力	社会保険庁	委託業者					現行業者	
	大項目	小項目			工程管理支援業者	間接業務システム開発業者	間接業務ハードウェア納入保守業者	間接業務ストレージ納入保守業者	データエントリー業者	間接業務運用保守業者	庁LAN構築業者
27			搬出入ルートの調査		○		○	○			
28			装置設置可能領域及び社会保険庁担当職員等との調整による導入設置図面(案)の作成実施		○		○	△			
29		図面作成	ネットワーク機器の設置場所及びLAN配線図(案)の作成実施		○		○	△			
30			作成した各図面を実地で目視確認し、確認後の各図面の社会保険庁担当職員等及び関連業者へ提示		○		○				
31		最終確認	実地調査及び設備工事完了の最終確認		○		○				
32	本番環境	全体統括(進捗管理/トラブル対応)	環境構築作業における作業全体総括/進捗管理の実施		○		○	○			
33			環境構築作業で発生するトラブル事象を把握し、解析/切り分け及び関連業者からのトラブル原因解析結果を踏まえた、復旧手順の決定		○		○	○			
34			環境構築作業で実施した作業実施結果の確認及び作業の最終保証		○		○	○			
35		センタの設置	導入スケジュール遵守を前提とした最適な場所の選定、及び機器搬入、開梱、インライン確認作業及び搬出までの作業可能なスペースの確保		○		○	○			
36			実施作業に必要な電源設備、通信設備及び備品等の確保		○		○	○			
37		インストール資材作成	セットアップに必要なインストール資材の作成			△	○	○			
38		機器の搬入	機器の指定場所への搬入		△		○	○			
39		開梱	物品の開梱。各物品に対する構成部品数や添付部品数の確認実施		△		○	○			
40		装置の組立て/単体試験	搬入機器組立				○	○			
41			OSインストール				○				
42			単体試験実施				○	○			
43			装置名シールの貼付				○	○			
44		ハードウェア環境設定	ハードウェアの環境設定、及び各装置共通的なOS設定作業		△	△	○	○			
45			庁LANとの接続を含むネットワーク情報の各種設定		△	○	△	△			
46			庁LANとの接続までに必要となるOSログイン時のローカルユーザー登録と権限設定		△	○	△	△			
47		ソフトウェア等のインストール	汎用ソフトウェアのインストール及びインストールの正当性確認		△	○	△	△			
48			業務パッケージのインストール及びインストールの正当性確認		△	○	△	△			
49			ドライバ類のインストール及びインストールの正当性確認		△	△	○	○			
50		ソフトウェア環境設定	インストールした汎用ソフトウェアの各種環境設定				○	△	△		
51		ネットワーク機器の設定	通信機器の各種環境設定				△	○	△		
52		インライン確認試験	環境設定完了装置のインライン確認及び通信状態の確認				△	○	△		
53		事後作業	全作業終了時にログ削除を実施		△	△	○	○			
54	保守環境	全体統括(進捗管理/トラブル対応)	環境構築作業における作業全体総括/進捗管理の実施		○		○	○			
55			環境構築作業で発生するトラブル事象を把握し、解析/切り分け及び関連業者からのトラブル原因解析結果を踏まえた、復旧手順の決定		○		○	○			
56			環境構築作業で実施した作業実施結果の確認及び作業の最終保証		○		○	○			
57		センタの設置	導入スケジュール遵守を前提とした最適な場所の選定、及び機器搬入、開梱、インライン確認作業及び搬出までの作業可能なスペースの確保		○		○	○			
58			実施作業に必要な電源設備、通信設備及び備品等の確保				○	○			
59		インストール資材作成	セットアップに必要なインストール資材の作成				○	○			
60		機器の搬入	機器の指定場所への搬入		△		○	○			
61		開梱	物品の開梱。各物品に対する構成部品数や添付部品数の確認実施		△		○	○			
62		装置の組立て/単体試験	搬入機器組立				○	○			
63			OSインストール				○				
64			単体試験実施				○	○			
65			装置名シールの貼付				○	○			

項番	作業項目		作業内容 ○ 作業主体 △ 作業協力	社会保険庁	委託業者					現行業者			
	大項目	小項目			工程管理支援業者	間接業務システム開発業者	間接業務ストレージ納入保守業者	データエントリー業者	間接業務運用保守業者	庁LAN構築業者	運用管理サービス業者		
66		ハードウェア環境設定	ハードウェアの環境設定、及び各装置共通的なOS設定作業		△		○	○					
67		庁LANとの接続を含むネットワーク情報の各種設定		△		△	△		○				
68		庁LANとの接続までに必要となるOSログイン時のローカルユーザー登録と権限設定		△		△	△		○				
69		ソフトウェア等のインストール	汎用ソフトウェアのインストール及びインストールの正当性確認		△		△	△		○			
70			業務パッケージのインストール及びインストールの正当性確認		△		△	△		○			
71			ドライバ類のインストール及びインストールの正当性確認		△		○	○		△			
72		ソフトウェア環境設定	インストールした汎用ソフトウェアの各種環境設定				△	△		○			
73		ネットワーク機器の設定	通信機器の各種環境設定				○	△		△			
74		インライン確認試験	環境設定完了装置のインライン確認及び通信状態の確認				○	△		△			
75		事後作業	全作業終了時にログ削除を実施		△		○	○		△			
76		運転初日対応	全体統括（進捗管理／トラブル対応）	運転初日対応の全体統括及び進捗管理の実施		○	△	△	△		△		
77			運転初日対応のトラブルに対する解析／原因切り分け及び関連業者の解析結果を踏まえた復旧スケジュールや復旧手順の決定			○	○	○	○		○		
78			設備支援	初期故障に対して迅速な対応を行うためバックアップ及び稼動状況の確認対応			○	○	○	○		○	
79		システム支援	本システム運転初日対応の支援			○	○	○	○		○		

3 間接業務システム稼働後の役割分担

※各業者の役割範囲は納入

項番	作業項目		実施	時期	委託業者			現行業者	
	大項目	小項目			作業内容	日本年金機構	間接業務ハードウェア納入保守業者	間接業務ストレージ納入保守業者	間接業務運用保守業者
1	管理	プロジェクト管理	運用・保守全体の各作業進捗状況の管理	日次				○	
2		運用・保守に係る関連業者の作業進捗状況の調整・管理	日次					○	
3		システムの維持管理に関する日本年金機構の支援	日次					○	
4		ドキュメント管理	設備に係る全てのドキュメント管理（電子/版/原本管理等）	随時				○	
5		保守運用の見直し等に伴う「保守運用マニュアル」他のドキュメントの修正、原本保管及び版管理	随時	△	△			○	
6		構成管理	運用保守サービスに必要な全ての資材（個別プログラム、汎用ソフトウェア等）管理	随時				○	
7		ベースライン化して変更管理するもの	ソフトウェア保守に係るプログラム管理	随時				○	
8		設計書管理	装置及びこれに接続する装置等の資源管理	随時		△	△		○
9		基本設計書、詳細設計書、プログラム設計書、テール設計書、環境設計書 等	「資材管理手順」に基づく資材管理の実施（関連業者への資材の提供及び関連業者からの資材の受領管理）	随時				○	
10		セキュリティ管理	情報セキュリティ基準の策定及び遵守状況等の管理	随時				○	
11		ウィルス定義ファイル、セキュリティパッチ公開情報の管理並びに設備への適用状況及びセキュリティ事故対応事跡等の管理	随時					○	
12		「セキュリティ事故対策手順書」に基づく適切な対策の実施、対応状況の管理	随時					○	
13		サービスレベル管理	「サービスレベル管理手順書」に基づく「サービスレベル合意書」遵守状況の管理	月次		△	△		○
14		SLA事項の遵守に必要な関連業者との調整、対策検討の実施	月次		△	△		○	
15		装置情報管理	装置台数、装置番号、IPアドレス、MACアドレス情報管理	随時				○	
16		故障装置の修理状況管理及び履歴管理	随時					○	
17		ライセンス管理	サーバライセンス、CAL等の管理	随時				○	
18		保守・運用手順の作成	「保守・運用手順書」の修正・改版	随時		△	△		○
19	故障/問い合わせ対応	申告	故障申告	故障、システム不具合が発生した旨の運用保守業者受付窓口への申告	随時	○		△	
20			問い合わせ	装置操作、仕様の不明点等の内容に係る運用保守業者受付窓口への問合せ	随時	○		△	
21		受付	故障発生/回復時刻記録	対応状況（故障内容、申告者、時間及び故障手配の内容や手配時間等）を確認できるよう、発生・回復時刻を記録し、一元管理	随時			○	
22			故障切り分け	過去の問合せ管理情報等の蓄積、有効活用によりトラブルの故障切り分け（ハードウェア/ソフトウェア）の実施	随時			○	
23			設備拠点に問診し、故障切り分けのため発生事象を確認	随時				○	
24			必要に応じて関連業者への解析依頼を実施	随時		△	△		○
25		現地対応者の手配	ハードウェア故障等の現地復旧作業が必要となる場合、SLA事項の遵守を考慮した計画策定の上、現地保守要員を手配	随時		○	○	○	
26			保守要員が迅速に準備、出勤できるよう、切り分け結果（故障部位等）等の正確な伝達	随時		△	△	○	
27		問合せ状況管理	問い合わせ、回答状況及び対応状況の記録・管理	随時		△	△	○	
28		故障管理	故障発生申告、故障申告情報、回答状況及び対応状況の記録・管理	随時		△	△	○	
29	回答	システム運用に関する回答	システム運用に関する問い合わせ（システム仕様、装置使用方法等）対応に必要な関連業者への調査依頼	随時		△	△	○	
30		問題解決にシステム改修等が必要な場合の各種見積等支援	随時		△	△	○		
31		業務運用に関する回答	業務運用に関する問い合わせに係る調査/回答依頼の受付管理	随時		△	△	○	
32		現地業務実施状況を把握し、対処方法を含む適切な回答の実施	随時		△	△	○		
33	FAQ管理	ナレッジベース構築、維持	ナレッジベースを構築し、FAQを蓄積、最新化	随時		△	△	○	
34	トラブル対応（汎用ソフトウェア）	トラブル解析	故障発生連絡/周知	SLA前提事項に基づくトラブル発生連絡の即時実施	随時			○	
35			関連業者へのトラブル発生連絡の実施	随時				○	
36		体制確立/作業計画策定	サービスレベルの遵守可能な体制（必要に応じて関連業者を含め）の確立	随時				○	
37		運用保守業者支援のための体制確立/作業計画の策定	随時					○	

項番	作業項目		実施 時期	委託業者			現行業者	
	大項目	小項目		間接業務ハードウェア納入保守業者	間接業務ストレージ納入保守業者	間接業務運用保守業者	庁LAN構築業者	運用管理サービス業者
			日本年金機構					
38			業務運用の影響を考慮した一次システム復旧（暫定システムを稼動）及び本格復旧の作業計画の策定、日本年金機構担当職員への報告				○	
39		OS障害の情報収集	故障箇所切り分けや原因解析に必要な設備情報（運用監視端末のコンソールログ等）の収集				○	
40		故障対応の中間報告	復旧可能時間の見通しを含めた進捗状況の適切な報告及び報告頻度				○	
41		途中経過の連絡・周知	解析結果や対応状況の連絡を迅速に実施する。日本年金機構担当職員及び関連業者に対する連絡体制の明確化				○	
42		原因解析	運用保守業者が提供する解析に必要な情報（コンソールログほか）による机上又は実機検証による故障原因の解析実施				○	
43			プログラムソース等の解析による原因箇所の特定及び日本年金機構担当職員及び運用保守業者への報告				○	
44		リカバリ方法の検討	原因解析の結果によるリカバリ対応の検討実施				○	
45		リカバリ方法の検証	リカバリ対応に係る手順書の作成、検証実施並びに検証結果の日本年金機構担当職員及び運用保守業者に報告				○	
46		リカバリ方法の決定/実施	決定したリカバリ方法によるシステムのリカバリの実施				○	
47	トラブル復旧	改修方法検討	原因解析の結果を受けた再発防止、他処理への横並び確認、改修方法及び運用復旧方法の検討実施				○	
48		改修方法決定	他処理に対する横並び確認の結果及び改修内容による運用への影響等を踏まえたソフトウェアの改修方法及び運用対処方法の検討、決定				○	
49		改修方法の確認	関連業者の決定事項に係る運用保守業者の今後の作業計画反映のための改修内容把握又は実行スケジュールの確認				○	
50		改修の実施	決定した改修方法で対象プログラムソース等を修正、改修確認試験の実施				○	
51		確認試験	本番環境での実機による確認試験の実施・確認の上、日本年金機構担当職員及び運用保守業者に報告				○	
52		改修結果確認	確認試験の実施結果の妥当性の確認完了後、日本年金機構担当職員及び運用保守業者に改修結果確認完了を報告				○	
53		改修プログラムの提供	インストールする資材の元となる改修プログラム及びチェックリストの提供				○	
54		復旧方法の決定	「運用・保守手順書」に基づく復旧方法の検討及び決定				○	
55		改修プログラムの受領	「資材管理手順書」に基づく提供された改修プログラムに係る資材の提供/受領管理及び版管理の実施				○	
56			ソフトウェア資材の現地インストールが必要となった場合の各拠点の現地対応者への資材配布				○	
57		インストールの実施	インストールが必要な場合、「インストール手順書」に基づくインストール作業の実施				○	
58			環境復旧を実施するため、必要に応じて固有情報を変更し最終的なシステム全体の正常稼働を確認				○	
59			故障回復周知	故障回復の連絡手順、報告様式の明確化、対象箇所の復旧進捗状況と全対象箇所の復旧完了を日本年金機構担当職員及び関連業者への報告				○
60	再発防止	故障原因の管理	関連業者から報告されたトラブル事象及び故障原因等をもとに、システムにおいて発生した故障の原因の統計的な管理				○	
61		再発防止策の検討指示	運用保守業者に対する再発防止策の検討指示			○		
62		再発防止策の検討	故障の真の原因（作り込まれた経緯等）を究明・是正する等、再発防止策の検討実施				○	
63		再発防止策の検討結果の確認/日本年金機構への報告	検討した再発防止策の妥当性を確認の上、日本年金機構担当職員に報告				○	
64		品質向上作業の指示	既出の故障状況、再発防止結果を踏まえ、ソフトウェアの品質向上作業の実施に係る作業指示の実施			○		
65		品質向上作業	既出の故障状況、再発防止結果を踏まえ、ソフトウェアの品質向上作業を実施し、故障発生の予防保全の実施				○	
66		その他	開発支援ツール保守	開発支援ツールの問合せ及びトラブルに対する修正等の実施				○

項番	作業項目		実施 時期	委託業者			現行業者				
	大項目	小項目		間接業務ハードウェア納入保守業者	間接業務ストレージ納入保守業者	間接業務運用保守業者	ITLAN構築業者	運用管理サービス業者			
			日本年金機構								
			作業内容								
			○ 作業主体 △ 作業協力								
67	トラブル対応 (ハードウェア及びストレージ故障(OS等含む))	トラブル解析	故障発生連絡/周知	SLA前提事項に基づくトラブル発生連絡の即時実施	随時			○			
68			関連業者へのトラブル発生連絡の実施	随時			○				
69			体制確立	業務運用回復を早期に実施できるよう必要に応じて関連業者も含めたトラブル対応の体制の決定	随時	△	△	○			
70			サーバ機器等の情報収集	装置の故障切り分けや原因解析に必要な設備情報(運用監視端末のコンソールログ等)の収集	随時	△	△	○			
71			故障対応の中間報告	復旧可能時間の見通しを含めた進捗状況の適切な報告及び報告頻度	随時	△	△	○			
72			途中経過の連絡・周知	解析結果や対応状況の連絡を迅速に実施する日本年金機構担当職員及び関連業者に対する連絡体制の明確化	随時	△	△	○			
73			原因解析	運用保守業者より提供される解析情報による故障原因の調査及び解析の実施	随時	○	○	△			
74			トラブル復旧	復旧方法の決定	ハード納入業者、ストレージ納入業者による解析結果報告を受け、故障復旧手順をもとに故障部位の特定及び復旧の対処を決定し、保守拠点に連絡	随時		○	○	△	
75				トラブル全体管理(入所調整・連絡)	トラブルが発生した設備の復旧対応を実施する前に、入所時間、保守要員の稼働確保、予備機状況及び駆け付け時間等の調整を実施	随時		○	○	△	
76				装置交換・修理	一連の作業内容の明確化、故障箇所特定、装置交換又は現地修理、持ち帰りによる修理の対応判断、実施	随時		○	○	△	
77	汎用ソフトウェアインストール/設定	決定した復旧方法にもとづき、修理が完了した装置について、汎用ソフトウェアのインストールや各種環境設定等の必要な設定の実施		随時			○				
78	データ復旧	故障発生の原因に応じた業務データ/システムデータの復元		随時			○				
79	動作保証	動作保証確認作業を実施し、正常に稼働可能であることを保証		随時		○	○	△			
80	故障回復報告	事前に緊急度、重要度を考慮した連絡手順を取り決め、故障回復完了を日本年金機構及び関連業者への報告		随時		△	△	○			
81	交換装置の修理対応	交換して引き上げた装置を再度使用できるよう、修理を実施		随時		○	○				
82		交換して引き上げた装置の修理後、保守用装置として保管		随時		○	○				
83	再発防止	故障原因に対する対策の検討		一過性の故障以外の故障について、対策の検討を実施	随時		○	○	○		
84		故障原因の管理	一過性の故障であるか、他に影響のある故障であるか、分析を行うために、故障原因を統計的に管理	月次		○	○	○			
85			毎月1回、故障状況と故障原因を運用保守業者へ報告	月次		○	○	△			
86		故障原因の統計管理	月次の報告をもとに故障情報を統計的に管理し、品質向上等の対処策を検討するための基礎情報の管理	月次		○	○	○			
87		故障原因に対する対策の指示	故障減少に努めるため、故障原因、対処内容のデータを集計、分析を実施し、あらかじめ日本年金機構承認のもと策定した基準をもとに、改善を指示	随時		△	△	○			
88		故障原因に対する対策の検討実施	故障減少に努めるため、故障原因、対処内容のデータを集計、分析を実施し、改善を実施	随時		○	○				
89		故障原因に対する対策の結果確認	ハードウェア納入業者、ストレージ納入業者より提示される故障原因の分析結果と対処内容をもとに妥当性を検証し、対処策を決定	随時		△	△	○			
90	予防保守	遠隔監視	設備監視	運用監視端末による設備の稼働状態の遠隔監視	随時			○			
91			問診	異常発生時の設備への問診、状況確認	随時			○			
92			セキュリティ監査	不正接続等、外部からの不正アクセスの対応に係る手順の明確化、ログイン監査/解析の実施	随時			○			
93			不正検出時は、セキュリティ事故対応手順による現地状況の確認及び日本年金機構担当職員への連絡	随時			○				
94		定期点検	定期点検の計画/指示	関連業者より装置等の定期点検/定期交換の実施対象装置の点検スケジュールを確認し、対応計画を策定の上、関連業者への定期点検の指示	随時		△	△	○		
95	定期点検の実施		一定期間で装置の清掃や定期交換対象部品の交換、動作確認等を行い、装置の正常性の確認実施	随時		○	○				
96	定期点検の実施状況管理		定期点検の作業実施状況管理	随時			○				
97	法定点検		設備の法定電源点検、設置場所の空調管理の実施	年次	○						
98	定例運用	故障状況報告(日次)	前日分の故障受付から回復までの状況を取りまとめトラブル対応状況一覧を作成し、日本年金機構に報告	日次				○			
99		故障状況報告(月次)	前月分の故障状況等を取りまとめ、システム運転状況の月次報告資料を作成し、日本年金機構に報告	月次				○			
100		故障演習	日本年金機構が設備のトラブル等を想定した演習を実施する場合の、必要な支援	年次	△	△	△	○			

項番	作業項目		実施 時期	委託業者			現行業者				
	大項目	小項目		日本年金機構	間接業務ハードウェア納入保守業者	間接業務ストレージ納入保守業者	間接業務運用保守業者	庁LAN構築業者	運用管理サービス業者		
			作業内容 ○ 作業主体 △ 作業協力								
101	定例外作業	設備の追加	不正アクセス防止のため機器追加/削除対応	MACアドレス登録又は削除	随時				○		
102			装置へのプログラム等のインストール及び環境設定	OSや汎用ソフトウェアのインストール及び環境設定	随時		○		○		
103		操作説明書の変更対応	操作説明書作成	新規装置設置時の操作説明書、操作ガイドの作成、修正実施	随時		○	○	△		
104		セキュリティ対応	使用許可装置の登録	機器の保守交換、増設、移設を行う場合の正規の機器として扱うために機器ごとに使用許可装置の登録	随時				○		
105			セキュリティパッチ等の事前検証依頼	適用方針を踏まえ、システムへの影響を検証するため、関連業者に検証を依頼し、採用対象を選定	随時				○		
106			セキュリティパッチ等の事前検証	セキュリティパッチ/ウイルス定義ファイルの最新バージョンに係るハード及び汎用ソフトとの組み合わせの観点から適用の事前検証を実施	随時			△		○	
107			セキュリティパッチ等の提供	関連業者が作成した検証結果の妥当性確認について、日本年金機構と協議の上、適用有無の最終決定を判断する。	随時					○	
108				セキュリティパッチ/ウイルス定義ファイルを配布管理する構成管理サーバーに対して、管理手順に則り、対象ファイルを登録する。	随時					○	
109			セキュリティパッチ等の適用監視	配布したセキュリティパッチの適用監視	随時					○	
110			セキュリティ関連設定ファイルの資材管理等	セキュリティ関連設定ファイルの資材管理及び変更状況の管理	随時					○	
111			ウイルス検出時の対応	ウイルス対策サーバーによる監視	随時					○	
112				感染検出時、日本年金機構担当職員に速やかに連絡し、該当機器のネットワークからの隔離、スキャン、駆除などの必要な一次措置を指示	随時					○	
113				ウイルスに感染した原因と影響範囲を調査し、適切な対策の実施	随時					○	
114		ソフトウェアバージョンアップ対応	バージョンアップに伴う適用監視	OS/ミドルウェア/汎用ソフトウェアのバージョンアップに伴うシステムへの適用状況の管理サーバによる監視	随時					○	
115			バージョンアップに伴う適用の検討と決定	OS/ミドルウェア/汎用ソフトウェアのバージョンアップに伴うシステムへの適用の際の影響を調査検討し、適用有無の決定	随時		△	△		○	
116			バージョンアップに伴う適用の検証	OS/ミドルウェア/汎用ソフトウェアのバージョンアップに伴う適用の検証実施	随時		△	△		○	
117			バージョンアップに伴う適用の検証結果確認	OS/ミドルウェア/汎用ソフトウェアのバージョンアップに伴う適用の検証結果を確認し、最終的なシステムへの適用有無の決定	随時					○	
118			バージョンアップ実施	自動更新できないソフトウェアのバージョンアップ作業の実施	随時					○	
119		セキュリティ対応	セキュリティパッチ等の最新化確認	装置におけるセキュリティパッチ/ウイルス定義ファイルの最新バージョンの確認	随時		△			○	
120	セキュリティパッチ等の選定		装置におけるセキュリティパッチ/ウイルス定義ファイル等について、緊急性、ソフト及びハードへの影響、スケジュールを考慮した適用方針の決定	随時		△			○		
121	運用	定例	サーバ運転監視	サーバの運転状態の確認・監視	随時				○		
122			リソース監視	ディスク使用量/空き容量の監視	随時					○	
123			エラー確認	システムのエラーログ、ソフトウェアのアプリケーションログの確認・監視	随時					○	
124			バックアップ	日次のシステム全体のバックアップ作業の実施	日次					○	
125			バックアップ結果の確認	自動バックアップ結果の監視	日次					○	
126			認証結果ログの削除	定期的なログ情報のバックアップ、削除	年次					○	
127			サーバ設置ルームの入退室管理	サーバ設置のマシンルームの入退室管理	日次					○	
128			定期点検の計画/指示	関連業者より定期点検/定期交換の実施対象装置の点検スケジュールを確認し、対応計画を策定のうえ、定期点検を指示	年次					○	
129			定期点検の実施	装置の清掃や定期交換対象部品の交換、動作確認等を行い、装置の正常性の確認実施（テープデバースクリーニングやUPSバッテリー交換等）	随時		○	○			○
130			定期点検の実施状況管理	定期点検の作業実施状況管理	随時					○	
131			法定点検	設備の法定電源点検、設置場所の空調管理の実施	年次	○					
132			データベースの使用状況調査	定期点検時のデータベース断片化の状態確認、再編成の実施	随時					○	
133			セキュリティパッチ等の最新化確認	サーバのセキュリティパッチ/ウイルス定義ファイルの最新バージョンの確認	随時					○	

項番	作業項目		実施 時期	委託業者			現行業者		
	大項目	小項目		作業内容 ○ 作業主体 △ 作業協力	日本年金機構	間接業務ハードウェア納入保守業者	間接業務ストレージ納入保守業者	間接業務運用保守業者	ITLAN構築業者
134		セキュリティパッチ等の選定	サーバのセキュリティパッチ/ウイルス定義ファイルについて、緊急性、システム影響及びスケジュール等を考慮した適用方針の決定	随時		△	○		
135		セキュリティパッチ等の事前検証依頼	適用方針を踏まえたシステムへの影響検証に係る関連業者への検証依頼、採用対象の選定の実施	随時			○		
136		セキュリティパッチ等の事前検証	セキュリティパッチ/ウイルス定義ファイルの最新バージョンに係るハード及び汎用ソフトとの組み合わせの観点から適用の事前検証を実施	随時		△	○		
137		バージョンアップに伴う適用の検討と決定	OS/ミドルウェア/汎用ソフトウェアバージョンアップに伴うシステムへの適用の影響を調査し、適用有無の決定	随時		△	△	○	
138		バージョンアップに伴う適用の検証	OS/ミドルウェア/汎用ソフトウェアのバージョンアップに伴う適用検証の実施	随時		△	△	○	
139		バージョンアップに伴う適用の検証結果確認	OS/ミドルウェア/汎用ソフトウェアのバージョンアップに伴う適用の検証結果を確認し、最終的なシステムへの適用有無の決定	随時		△	△	○	
140		セキュリティパッチ等の適用	適用検証済みのセキュリティパッチ/ウイルス定義ファイル/ソフトウェアバージョンアップ資材のサーバ適用	随時		△	△	○	
141		セキュリティパッチ等の適用監視	配布したセキュリティパッチ/ウイルス定義ファイル/ソフトウェアバージョンアップのサーバへの適用状況の監視	随時			○		
142		ソフトウェアのバージョンアップ実施	汎用ソフトウェアのバージョンアップ作業の実施	随時			○		
143	故障時対応	故障切り分け	故障原因の切り分け、故障箇所及び影響範囲の特定実施	随時			○		
144		故障連絡	故障状況、業務規制の有無等に係る関連業者への連絡実施	随時			○		
145		各種ログの取得	証跡ログや通信ログの取得、内容の確認実施	随時			○		
146		トラブル対応	トラブル状況を随時確認し、トラブル発生時、関連業者に作業指示を実施し、トラブル対応全体の管理	随時			○		
147		トラブル対応（ハードウェア・ストレージ故障）	運用保守業者を交えた対処の検討	随時		○	○	△	
148		トラブルの措置決定	発生したトラブルに対する復旧策を検討し、対処策を決定	随時				○	
149		装置交換・修理	一連の作業内容の明確化、故障箇所の特特定、装置交換又は現地修理、持ち帰りによる修理の対応判断、実施	随時		○	○		
150		システムリカバリ	ログやシステムデータ、ソフトウェアの復旧が必要な場合のバックアップファイルから復元作業の実施	随時				○	
151		システムの再起動	システム、汎用ソフトウェア等の動作が不安定な状態となった場合のシステム再起動の実施	随時				○	
152			セキュリティパッチ、ソフトウェア更新、ソフトウェア故障など再起動が必要な場合のシステム再起動の実施	随時				○	
153			システム回復後の正常起動確認	システムが正常に稼働していることの確認実施	随時			○	
154				日本年金機構に復旧時の連絡及び故障の報告	随時			○	
155	定例外	ウイルス感染時の対応	ウイルスが検知された場合のネットワークからの切り離し、駆除等の対処実行	随時			○		
156			日本年金機構に状況連絡及び対処後の報告実施	随時			○		
157		ウイルス感染・不正侵入状況確認	状況把握、通信遮断、影響調査（検体・不正侵入形跡ログ抽出/送付を含む）、システム停止、復旧、感染/侵入経路調査	随時				○	
158		アカウント管理	各システムのアカウントの管理及びアカウントの登録・変更・削除の実施	随時				○	
159		サーバの立ち上げ	業務開始時刻等を考慮したシステムの起動（定期点検等で終了されている場合）	随時				○	
160		サーバの立ち下げ	システム終了が必要な場合のデータベースのバックアップ等正常完了の確認	随時				○	
161		システムバックアップ	セキュリティパッチの適用など、サーバのシステム構成に変更があった場合のシステムバックアップ	随時				○	
162		バックアップ媒体管理	バックアップに必要な媒体準備、バックアップ媒体破損時の媒体交換、保管管理	随時				○	
163			バックアップ媒体の遠隔地管理の実施	随時				○	
164		DB再編成	サーバのDB利用率、断片化状態の監視、DB再編成作業の必要性の判断	随時				○	
165			DB再編成手順をもとに、サービス時間外のDB再編成作業の実施	随時				○	
166			アナウンス	システム運用に関する周知事項の周知	随時	○		○	